

春季例大祭 子ども神楽奉納

今年も、明野町内の神社の春季例大祭にて、「こども神楽教室」の子ども達による神楽を奉納させていただきました。今年、三嶋神社(上手)、宇波刀神社(北組)、諏訪大神社(浅尾新田)にて大和神楽を、白山神社(上神取)にて浦安の舞を奉納しました。



4月4日(日)

三嶋神社で子ども達が神楽を奉納させていただくのは今年が初めてです。「須佐男命すさのおのみことの舞」と「神じんの舞」を舞いました。「須佐男命の舞」を奉納した男の子は、初めての一人舞だったのですが、この1年でぐんと成長し、堂々と雄々しく、まさに荒ぶる須佐男命のように舞うことができました。

白山神社では、女子4名が、神社の氏子さん達に見守られる中「浦安の舞」を式典で奉納しました。今年舞った4名は昨年と同様のメンバーですが、舞を教えていただいている須玉町十五所神社の篠原いさを先生には、昨年練習したことをよく覚えていて、よりきれいに舞えている、と言っていました。また来年、より美しい舞を期待しています。



楽の練習

楽の練習



須佐男命の舞(三嶋神社)
撮影:上野周茂氏

神の舞(三嶋神社)
撮影:上野周茂氏



浦安の舞(白山神社)

猿田彦命の舞(宇波刀神社)



神の舞(宇波刀神社)

玉取り(宇波刀神社)



須佐男命の舞(宇波刀神社)

猿田彦命の舞(諏訪大神社)



四弓の舞(諏訪大神社)

四弓の舞(諏訪大神社)

4月11日(日)

宇波刀神社では、「猿田彦命の舞」、「神の舞」、「玉取り」と3つの舞を奉納させていただきました。「こども神楽教室」で「玉取り」に取り組んだのは初めてです。

「玉取り」がどのような舞かというところ…木花咲耶姫このはなさくやひめ(もしくは天照大神)から赤鬼・青鬼が玉を盗み、ふざけて遊び回っている。そこに須佐男命すさのおのみことが現れ、鬼達を言い諭し、玉を取り返して姫に返す。姫・鬼達が神楽殿から去った後、須佐男命による舞。

木花咲耶姫・須佐男命・赤鬼・青鬼、全てを子ども達で演じることができました。小さな舞い手達に、たくさんの声援が飛んでいました。

諏訪大神社では、「猿田彦命の舞」、「四弓の舞」を奉納させていただきました。「四弓の舞」も、「玉取り」と同様、「こども神楽教室」で今年初めて取り組んだ舞です。4人の動きが揃えば揃うほどきれいに見えるので、どれだけ息を合わせられるかがポイントです。歩く早さや足を上げる高さなど、何度も繰り返し練習しました。本番では、その成果を発揮できたと思います。



平成21年度の「こども神楽教室」では、前年に引き続き、楽(篠笛・太鼓)の練習もしました。基本の楽「竹林」の笛を練習しましたが、予想以上に吹くことができ、指導者の先生も驚いていました。神楽全てを子ども達で、という夢の実現も、そう遠くないかもしれません。

ほくと市 ～歴史と文化～

もっと知ろうカルタ

応募締め切り&選考会

昨年12月から読み句・絵の募集をしていた「ほくと市 もっと知ろうカルタ～歴史と文化～」。3月12日に募集の締め切りを迎えました。読み句182点、絵73点の応募がありました。北杜市の旧8町村全てから応募があったことが大変嬉しいです。また、かつて北杜市にお住まいだった方など、県外からの応募もありました。募集の際、市内の全小中学校にチラシを配布したのですが、泉小学校と白州中学校では授業で取り上げ、団体に応募してくれました。

4月6日に選考会を開き、応募作品の中から36組の作品を選定しました。完成したカルタ、そして完成を記念して開催するカルタ展&カルタ大会については、かわら版次号でご紹介します。

選考委員

- 新藤武義 (NPO法人茅ヶ岳歴史文化研究所 理事長)
- 安達 満 (郷土北杜を学ぶ会 代表幹事)
- 三井 桂 (山梨美術協会 顧問)
- 大柴光子 (明野町文化協会俳句部 部長)
- 住友智子 (明野歴史民俗資料館 前学芸員)



- ① おぶっくは 御利益あると 祭り人
- ② おぼこさんと 暮らせ日々 の なつかしき
- ③ 道祖神 お獅子とおかめが 舞いこんだ
- ④ こわくても かわいなの が 獅子舞だ

ご応募いただいたカルタの一例

小中学生対象イベント



まいぶんシリーズ 茶道教室



【参加費：2,400円(6回分)】

【教室の予定】

- | | | |
|-----------|----------------|--|
| ①5月17日(月) | 午後5時～7時 | |
| ②5月31日(月) | 〃 | |
| ③6月14日(月) | 〃 | |
| ④6月28日(月) | 〃 | |
| ⑤7月12日(月) | 〃 | |
| ⑥7月17日(土) | 午前10時～12時 お茶会★ | |

第1回～第5回の教室で茶道のお手前を習い、最後の第6回の教室ではお茶会を開きます。毎回、季節の和菓子とともに、おいしいお茶をいただきます。期間途中からの参加も可能ですので、興味のある方はかやぶん(0551-25-2019)までお問い合わせ下さい。

ドキドキ!埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です!
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

＝会員募集＝

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金：1000円 年会費：1000円

＝編集後記＝

初めは四方の舞だけだった子ども神楽、どんどん新しい舞を習得し、子ども達の立派な舞手への成長が嬉しい限りです。「ほくと市 もっと知ろうカルタ」への、たくさんのご応募をありがとうございました!読み句と絵札をセットで応募していただいたり、ご家族やご友人同士で応募いただいたり…。お送りいただいた全てのカルタを、楽しく拝見させていただきました。カルタのお披露目まで、どうぞもう少々お待ち下さいね。

かやぶんかわら版 第59号

平成22年4月30日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019
ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>
E-mailアドレス info@kaya-net.jp